

国内先駆の大型鉛蓄電池設備を導入 年間1800万円の電気代削減を実現！



石坂産業株式会社(本社:埼玉県入間郡三芳町、社長:石坂典子)は、「大型鉛蓄電池」を設置しました。その容量は、民間工場導入では国内最大級です。夜間の電力を使って充電し、消費量のピークとなる日中に蓄電池の電力を使用することで、契約電力を大幅に削減し、年間約1800万円の削減を実現しました。

年間1800万円の電気料金削減

石坂産業は、エネルギーマネジメントの観点から、2018年2月、新たに「大型鉛蓄電池」を導入しました。電力のピークカットやBCP対策を目的としています。

この蓄電池の仕組みは、夜間の電力を蓄電池に充電し、日中の電力使用のピーク時に、充電した電力を使用するというものです。

石坂産業では、再資源化工場のライン稼働に多くの電力を必要としますが、蓄電池の導入により、契約電力を850kW削減することができました。850kWの削減は、年間の電気料金約1800万円の削減に当たります。

BCP対策(事業継続計画)としての役割

導入から現在まで、蓄電された電力の使用はピーク時でも最大40%程度となっています。蓄電電力に十分な余裕があることから、ピーク時間帯は東京電力からの要請に応じ、

電力の供給も行っています。

また、蓄電した電力は停電・災害時等にも使用することができ、BCP対策にも役立てられるシステムとなっています。

国内先駆の共同プロジェクト

この蓄電池導入は、国内大手電力会社と大手蓄電池メーカーとの共同プロジェクトとして進行しました。蓄電池の容量1100kWは、民間工場での導入としては国内最大級です。

近年、蓄電池等のエネルギーリソースを活用したビジネスへ注目が集まっていることから、経済産業省資源エネルギー庁の補助事業である「平成29年度バーチャルパワープラント構築実証事業」に一般産業分野として初めて採択され、設置費用の約1/3を補助金でまかないました。

今後、自立型発電システムである蓄電池への関心が高まる中で、導入の先駆者として、蓄電池を含むエネルギーマネジメントに関する問い合わせにも対応していきます。

【会社概要】

社名:石坂産業株式会社

事業内容:産業廃棄物中間処理業

創立:1967年7月

代表者:代表取締役社長 石坂典子

本社所在地:埼玉県入間郡三芳町上富緑1589-2

従業員数:約175名

コーポレートサイト: <http://www.ishizaka-group.co.jp/>

<本件に関するお問い合わせ>

石坂産業株式会社 広報課:三木千鶴

住所:〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富1589-2

TEL:049-259-5800 FAX:049-259-7636

E-mail: info@santome-community.com